

木泰さんの学習相談会。平泉の市民測定室の放射能測定。今回はちくりん舎の青木一政さんからのアドバイスでリネンによる空間線量測定及び土壌の測定。

風向、風速などのデータ化を、たまあじさいの会の中西さんにご協力頂き、これからその分析をお願いしている所で、その他にも一関市の小中学校の健康診断調査票の整理分析を盛岡の春を呼ぶ会の館沢さんにもお願いしている。これから結果が出てくる。

これは大東清掃センターだけではなく、一関清掃センターの建てかえ問題他、焼却場の住民の方々に参考にして頂けると思う。

一関のもう一つの焼却場、一関市清掃センターは、過去に「覚書」（現焼却場建設時に狐禅寺地区に今後建設しない）があり、狐禅寺地区住民の多くが新焼却場建設を反対している。市は今年に入り敷地調査を強行に進め、これに反対する狐禅寺地区の方々は訴訟も視野に反対運動をしている。新焼却場は一関と大東の施設を統合し平成33年に稼働、その後大東を廃炉にするという計画である。汚染牧草以外の農林系汚染廃棄物は仮設焼却

炉で対応する計画だが、これも狐禅寺地区の反対を受け頓挫している。これによって大東に更なる残りの農林系放射能汚染廃棄物の焼却が、ジャーナリストの青木泰さんの忠告のとおり現実味を帯びてきている。

昨年、宮城県の放射能汚染廃棄物の一斉焼却方針が示されながら、市町村長会議で県の一斉焼却方針をはねつけた。隣接する栗原市では焼却はやめて堆肥化に向けた議論が進められるようとしている。私たちは当初から「その場所に保管し、急いで焼却するべきではない」と訴え続けてきた。焼けば煙突から放射能が漏れ出ることには確かであり、一関の焼却処理が安全ではないことを周辺の市町村は見ているようである。

一関市は国の方針通りに住民無視の焼却方針で、新焼却場建設の莫大な事業費を国から得る為、周辺住民への強硬姿勢が如実に現れている。

ごみ処理場は世界最高の最新技術の施設であっても、ごみと公害の施設であり、公害0にはなりえない。

私たちは地域の将来のために同じ場所に二度とつくらなように訴え、戦いはこれからも続く。

ちくりん舎よもやま話

西多摩郡の片田舎に超高度な放射能計測所「ちくりん舎」建造がなぜ可能だったの？

ちくりん舎が出来て5年。チェルノブイリ原発事故の放射能汚染を懸念して、フランスのNGO「ACRO」（アクロ）研究所が計測を始めてから31年になる。

そして、これらが21年にもなる日の出町の、巨大なごみ処分場建設反対闘争と、見えない糸でつながっていたことに気が付いたのだ。

昨年暮れの12月10日、11日に、シンポジウム「日の出の森からレッドカード」を開催して、長年にわたる多様な闘いの活動経験が討議された。

それは現在の強欲な政治的、社会的大きな負の側

面を国民が背負わされていることのリアルな知見であり、そのカウンターとして工夫を凝らした闘いがあり「たまあじさいの会」は多くのテクノロジーを手に入れ、人材も育った。

そこへ5年前、上述の「ACRO」よりゲルマニウム半導体測定器を寄付されることになった「フクロウの会」から「ちくりん舎」建設の話が舞い降りた。

これに対して何の迷いも恐れもなく坦々と、とんでもないものを作ってしまう集団「たまあじさいの会」の面々がいたのである。

テキさん、江戸の敵を長崎ならぬ、膝元の山里でとられた気分だったろう。

（たまあじさいの会 H.K）

第3回シンポジウム報告集 好評発売中!

— 拡販にご協力をお願いします —

政府は原発推進のために、3.11 福島事故をまるで「なかったこと」にするかのように、避難指定解除を進め、住宅支援や賠償を打ち切り、被害者の切り捨てを進めています。今一度、福島原発事故被害者の現状を知り、広く伝えることが大切です。

報告集は、第3回シンポジウム「原発事故被害者の今を知る～避難先から・被災地から～」で語られた原発事故被害者の貴重な声そのまま収められています。



■頒布価格：500 円／冊

■送料：3 冊まで 80 円

(それ以上は、3 冊毎に 80 円増)

■申込み

①ちくりん舎ホームページ「お問い合わせページ」

②Eメール :lab.chikurin@gmail.com

③Fax: 042-519-9378

(送り先の郵便番号、住所、氏名、冊数をお知らせください)

■支払：報告書に同封される振り込み用紙にてお振込みください。

主な目次

<避難先から>

「理不尽に屈するわけにはいかない」

長谷川克己さん (郡山市から静岡県へ)

「言葉が伝える力を信じて」

星ひかりさん (郡山市から東京都へ)

<被災地から>

「放射能は消えていない」 小澤洋一 (南相馬市)

「福島で子どもを守り生活する」 菅野美成子 (伊達市)

「映像を通じて被害者の声を伝える」

イアン・トーマス・アッシュ (映画監督)

ちくりん舎 会員募集中

ちくりん舎では会員・賛助会員を募集しています。メールまたは電話、FAX でお問合わせ下さい。

●正会員

団体会員 / 年会費 1 口 10,000 円 (何口でも)

個人会員 / 年会費 3,000 円

ちくりん舎の運営に関わり、ちくりん舎を支えていただく団体、個人です。

●賛助会員

年会費 1 口 1,000 円 (何口でも)

ちくりん舎の趣旨に賛同して支えていただく方々です。ちくりん舎のニュースレター、イベント案内等の情報が受け取れます。
★カンパも随時受け付けています。

<市民放射能監視センター口座>

●ゆうちょ銀行

振込口座：00150-5-418213

加入者名：市民放射能監視センター

シミンハウシャノウカンシセンター

●他行からの振込の場合

店名 〇一九 (ゼロイチキューウ店)

預金種目：当座

口座番号：0418213

Web サイトにてお待ちしております。

<http://chikurin.org/>

